



刈谷の



刈谷ですてきな活動をしている人を紹介します！



令和8年度・第43回
全国少年少女レスリング選手権大会
男子の部3年生26kg級 優勝

いとう はる
伊藤 暖さん

プロフィール

熊野町在住、亀城小3年生。日進レスリングクラブ所属。好きな言葉は「諦めない」。虫捕りやサッカー、ゲームをすることが好き。



▲「がぶり」で相手の動きを止める伊藤さん

練習した技が決まった時が楽しい

4歳の頃にレスリングを始めた伊藤さん。クラブの練習は週3日あり、平日は2時間、休日は2.5時間、技の練習や筋トレをしています。過去に、練習で手をついて脱臼してしまった上級生が長い間練習に参加できなかったことがあり、「練習中はけがをしないように気を付けている」と真剣な表情で話します。

得意なプレーについて、「タックル。レスリングの基本で、単発で入ると相手に反応されてしまうので、フェイントを入れて、タイミングをずらして決まった時がうれしい」と笑顔を見せます。また、「がぶり」という中腰の体勢で体重を乗せて相手を止める動きから、バックにまわったり、返し技につなげたりすることも得意な伊藤さん。「前半はタックルを使わずに、後半は得意なタックルで一気に攻めることもある」と作戦を考えながら試合に臨んでいます。

タックルとがぶりを駆使して全国大会優勝

全国大会への出場権がかかった東海大会では、3回戦って優勝し、優秀選手賞を獲得。「全国でも絶対に優勝する。しっかり集中して試合に臨む」という強い気持ちで、各地の予選を勝ち抜いた31人が参加する全国大会に出場しました。「初戦は緊張したけど、監督の声掛けで緊張がほぐれて、いろいろな技を試せた」と試合を振り返ります。3回戦と決勝戦は力が強い相手との対戦となったため、タックルだけでなく、がぶりや組み手を駆使して戦いました。全国大会では5回戦って優勝し、「練習でやってきたことを出し切れてとてもうれしかった。家族や監督への感謝の気持ちでいっぱいだった」と喜びを話します。

次は強敵にリベンジして優勝したい

今後の目標について、「11月に開催される吉田沙保里杯の小学3～4年生の部で優勝したい」と力強く話す伊藤さん。過去に4回対戦し、全て負けてしまった4年生の子にリベンジできるチャンスでもあります。諦めない気持ちを胸に、挑み続ける伊藤さんの挑戦はこれからも続きます。

★輝く★の原動力！

ごほうびのエッグタルト

全国大会優勝のごほうびとして、お母さんに買ってもらったエッグタルトが大好き！

maman OVALE
(松坂町) ▶



応援してくれる学校の先生

2年生の時に担任だった大脇先生が、「応援しているよ」と大会のたびに声を掛けてくれます。

